

トピックス

①内閣委員会ダイジェスト

内閣委員会ダイジェスト

- 内閣委員会（2023/03/09）

- こども政策、新サイバー犯罪条約、クレジットカード会社等に対する規律、ゲーム行動症とひきこもり



- こども政策

- 障害児手当等の所得制限

- 不登校対策

- 不適切な指導

- 新サイバー犯罪条約

- クレジットカード会社等に対する規律

- ゲーム行動症とひきこもり

内閣委員会

- 内閣委員会（2023/03/09）
 - 障がい児手当等の所得制限
- 小倉将信こども政策担当大臣



障がい児をもつ家庭のさまざまな手当てに関する所得制限についても
早急に撤廃すべきだと思いますがいかがですか

こども政策強化に関するたたき台の取りまとめに当たりましては、社会全体の意識を変え、子ども・子育てを応援するものとなるよう、個別の施策ではなく、ライフステージを通じた施策のパッケージをお示しをする必要があると考えております。

引き続き様々な意見に耳を傾けながら、三月末を目途として子ども・子育て施策として充実するこの内容を具体化してまいりたいと思っております。



障がい児手当の所得制限

●障がい児への様々な手当等

- ①障がい児福祉手当 14,850円/月 → 受給不可
- ②特別児童扶養手当 1級52,400円/月、2級34,900円 → 受給不可
- ③障がい福祉サービスの自己負担増額 通所4,600円/月、施設利用9,300円/月 → 上限負担が37,200円に
- ④これだけではなく、自立支援医療制度、就学奨励、高額医療費制度などその他支援にも制限がある
- ⑤全部取得できる重度障がい児が所得制限世帯に生れると、月14万円の差

●所得制限

- ①特別児童扶養手当の所得制限は570万円、
- ②障がい児福祉手当は700万円、
- ③補装具費支給制度は830万円、
- ④障がい児通所支援は世帯所得890万円（世帯主、扶養内の配偶者、児童2名の家庭の場合。）
- ⑤障がい児の児童手当といわれる障がい児福祉手当は、障がいをもたない子どもの家庭に支給される児童手当よりも厳しい基準での所得制限になっている。

●実際の費用

- ①脳性麻痺の女の子（11歳）が今までに購入した補装具について
- ②2歳の1年間だけで、座位保持いす、バギー、立位台、カーシートで総額90万円の出費。もし補助があれば、出費は3万7000円。その差額86.3万円、24倍
- ③今までに購入した補装具費の合計は268.1万円（車一台分）、もし補装具支給制度の補助があれば、合計15.7万円、差額は252.2万円
- ④特別児童扶養手当と障がい児福祉手当がもらえていれば、11年間で合計790万円だったが、支給は0円
- ⑤車いすなどは、成長のたびに新たな高額負担が生じる。買い替えが必要なたびに、娘が母に言った言葉は「お母さん、大きくなってごめんね」。

- 内閣委員会（2023/03/09）
 - 不登校対策
 - 大臣官房学習基盤審議官



（文科省の現在のこの）対策で増え続ける不登校問題が解決できる
というふうに本当に考えていらっしゃるのかどうか

誰一人取り残されない学びを保障するための不登校対策につきまして、
年度内に目途にまとめるべく、こども家庭庁の御協力もいただきながら、有識者
の知見も伺いながら検討を進めてございます。

安心して学べる学校が、場所になるように、
必要なことを順次実施することにいたしまして、そのような施策の充実を図らせて
まいりたいと考えておるところでございます



- ◆ 現在、不登校児童生徒数は24万人、長期欠席を含めると約30万人と過去最高を記録している。不登校児童生徒には、多様な選択肢の確保が必要であるが、全国の不登校特例校は21校、受け入れ児童生徒数は約1800人しかない。
- ◆ 特に高校の不登校特例校は公立は0、私立は4校。進学先は多くが通信制でその先は行先不明。それにも関わらず「不登校児童生徒に対する支援事業」は予算2.6億円にとどまっている
- ◆ 対応するスクールソーシャルワーカーの活動の日数の状況は、年間配置0（配置実績なし）が29.7%、年間9日～1日が24.5%と、年間9日以下の配置で54.2%にのぼる。全国の小学校と中学校で採用されているSSWは約3000人のみ。不登校対策の議論になると、トータル予算だけでなく、スクールソーシャルワーカーの議論になるが、これでは、やっていないに等しい。

- 内閣委員会（2023/03/09）
 - 不適切指導
 - 大臣官房学習基盤審議官



不適切指導の禁止ということに関して、文科省から教育委員会並びに各学校長に徹底した通達をして、本当にこれによって苦しんでいる子どもたち、そして命を散らす子どもたちが一人もいなくなるように是非やっていただきたいと思いますが、いかがでしょうか

今後、この通知の趣旨、改訂の中身等につきまして、しっかり現場に周知をしていくことが大変重要であるというふうに、委員御指摘のように思っておりますので、例えば、新年度明けの各県で生徒指導の中心的な役割を果たす担当者向けの研修会等における説明等々、適時、引き続きしっかりと学校現場への浸透を図ってまいりたいと考えてございます



- 内閣委員会（2023/03/09）
 - 新サイバー犯罪条約
 - 外務省大臣官房参事官



実在する子供を守るというのは当然であります。実在する被害児童がない創作表現まで規定する条項とか、所持を超えて視聴までも犯罪化する条項は、日本国憲法の二十一条にも抵触する問題であると思っています。こんなことが我が国で起こらないように、表現の自由や通信の秘密、検閲の禁止等が抵触しないような条項に対して、日本政府としてはこの交渉をどのような方向で行っているのか、お伺いしたいと思います。

この条約が既存の国際約束との整合性がきちんと確保されること、また表現の自由や通信の秘密を含む人権や基本的自由を不当に制限するような内容とならないこと、また、サイバー犯罪に対処するために有効かつ適切な内容となるよう、ほかの法の支配や人権を基本的価値として共有する米国や欧州を始めとする諸国と協調しつつ、我が国の立場を積極的に主張し、各国の理解や支持が得られるよう交渉に当たってきております



- 内閣委員会（2023/03/09）

- 新サイバー犯罪条約

- 高木啓外務大臣政務官



表現の自由と抵触する**実在の被害がない表現規制**というのは、
これは是非この草案から削除してもらいたいと思っておりますし、
インターネット上の自由を過度に制限する規制も削除して、そして実現、
仮にそれが厳しい状態、国際的な枠組みで議論していますから、その場合は
実在の被害がない表現規制及びインターネット上の自由を過度に制限する規制については
留保するという事で是非頑張ってくださいと思いますが、
今交渉に現場当たられていると思いますが、
外務省としての意気込み、お願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

表現の自由等の人権や基本的自由の確保も追求することが不可欠であると考えております。

表現の自由や通信の秘密を含む人権や基本的自由を不当に制限するような内容とならず、サイバー犯罪に対処するために有効かつ適切な内容となるよう、法の支配や人権を基本的価値として共有する諸国と協調しつつ、我が国の立場を適切に主張し、各国の理解や支持の獲得に引き続き努めてまいりたいと思っております。



- 内閣委員会（2023/03/09）
 - － クレジットカード会社等に対する規律
 - 経済産業省大臣官房審議官



昨今、クレジットカード会社による表現規制が続いているというふうにも考えられまして、適法な創作物についても規約等によって取引を禁止したりとか、そのような創作物を取り扱っている事業者に対して、取扱いをやめるか、それとも契約を解除するとかを迫るケースが頻発しているんですが、**まず政府はそういった事態を把握されているかどうか**

実際に加盟店の方から、クレジット会社から契約の締結を拒否されたりあるいは解除されるといったお問合せ、いただくことは実際ございます。

統計的あるいは網羅的には把握しているところではございませんが、**そういう形で実態を把握しているという状況でございます。**



- 内閣委員会（2023/03/09）
 - － ゲーム行動症とひきこもり
 - 厚生労働省大臣官房審議官



ゲーミングディスオーダーが引きこもりの原因になっているというような見解なんですが、本当にこれ科学的なエビデンスがあるのかどうか、この辺りの見解、政府の認識、お伺いしたいと思います

委員御指摘のゲーミングディスオーダーが引きこもりの原因となっているとの見解に対する科学的なエビデンスについてでございますが、現時点においては承知しておりません。引きこもり状態にある方は、その背景や置かれた状況が様々ということで、複合的な支援が必要だと認識しております。

